

うらほろ

2021
9
No.659



令和3年度 職員現場視察研修会

小麦収穫終了！

7月25日に始まった小麦の収穫作業は8月4日に無事終了しました。令和3年度の小麦収穫面積は1323haで乾麦反収は史上最高の12.6俵（前年10.2俵）となっています。

令和3年度産の小麦は、は種作業以降、積算気温が平年より低く、茎数は平年より多い傾向でした。昨年と比べ起生期、出穂、開花、登熟は2日早くなっており、開花期の天候が良好で生育が順調に進みました。過去2～3年で比較すると刈り取り水分量は低い傾向にありました。

今年の調整量は約9700トンで作業は8月4日から10月上旬を目途に行なわれます。収量が多いことから昨年よりも1カ月長い調整期間を見込んでいます。また、8月31日に小麦品価格付会議が上浦幌支所で行なわれ、1台ごとの

ランクが確定されています。8月31日時点で、約6000トンの調整が完了し、1等Aランクの見込みとなっており、検査が終わったものから広尾町にある広域サイロへ倉移（くらうつし）を行なっています。



コンバインから排出の様子

青年部活動（河内勇盛部長）

7月19日、「ホクレンとのプロジェクト」連携活動において新規農業試験圃場の中間視察を行いました。

今回は、試験農業を散布した盟友の圃場において薬剤の効果や病害虫の様子など圃場視察の中で情報共有を行いました。

スイートコーンでは、7月中旬に「ブルーシアフロアブル（除草剤／茎葉処理）」を散布した圃場を視察し、土壌処理剤の効果を確認したところ、雑草の発生は見られませんでした。小麦では「ミラビスフロアブル（殺菌剤／小麦赤カビ病の防除）」を散布した圃場（対照区と試験区）を視察し、圃場の場所によっては多少の赤カビが発生していましたが、対照区に比べて試験区の穂には美穂効果が見受けられました。

参加した盟友は「新規農業を散布している圃場は効果が良好で、今後の農業使用について検討したい」と新規農業について前向きな感想を述べていました。

なお、今後も系統と連携を図り、知識や技術を深める活動を実施していく予定です。



スイートコーン圃場



小麦圃場



挨拶をする田野敏規組合長



和牛販売の様子

浦幌町和牛改良組合 うらほろ和牛販売

8月5日、浦幌町和牛改良組合（田野敏規組合長）は、農業会館前駐車場で「うらほろ和牛販売」を開催しました。

今回販売された牛肉は株式会社ファーム（井村敏文社長）により大切に育てられた黒毛和牛で、等級につきましてはA4・A3となっております。

販売開始前からうらほろ和牛の販売を心待ちにしているお客様にぎわい、販売が開始すると陳列されたステーキ、ハンバーグ、焼肉用の和牛肉、牛丼などをお買い求めいただきました。

なお、和牛ハンバーグ（冷凍）は「道の駅うらほろ」にて通年販売しておりますので、是非お買い求めください。



農業会館

8月30日、令和3年度夏の農事組合懇談会を農業会館、団地センターの2会場で開催しました。懇談会では、信用窓口の営業時間変更、JAバンク提携ATMの利用手数料の改定、令和3年度産の豆類、生食加工用・澱原馬鈴しょの取扱、令和3年度産生乳生産計画、生乳生産及び肉用牛生産に係る助成事業、家畜消流、情報収集端末の更新、1日農業バイト「Day Work」アプリなどについて各課担当者より説明があり、様々な意見・質問をいただきました。皆様方より頂きましたご意見・ご要望については、理事会で検討し、改善・対応を図ります。また、主な意見・要望に対する回答につきましては、次回の「くみあいだより」でお知らせ致します。

農事組合懇談会開催



団地センター

令和3年度 8月懇談会出席者数

農事組合	出席数
川上・栄穂・貴老路・恩根内 川流布・宝生・合流	18名
中浦第一・帯富・万年・吉野	8名
相川・美園・富川・活平	21名
幾千世・稲穂・静内・太平 下浦南	11名
出席者合計	58名

令和3年度 職員現場視察研修会



8月19日、入組1年目・5年目・10年目の職員を対象に「令和3年度職員現場視察研修会」を開催しました。

この研修会は常勤理事が講師となり、町内をバスで巡回しながら、圃場や畜舎などの現場の視察研修をとおして知識・知見の向上や職員同士の繋がりを深めることを目的に実施しております。

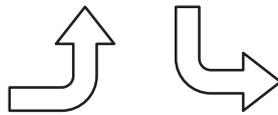
午前部



〔部田農場（宝生地区）〕
白花生と玉ねぎ圃場の視察



高温や干ばつによる作物への影響や収穫された後の農産物の加工品について学びました。



午後部



高木牧場内を視察

西町事務所で座学後、
農産施設内を視察



研修を終えて講師の高木専務は「現場の視察研修において得るものもたくさんあったが、それ以上にバスの中における職員同士のコミュニケーションにとっても活気があり、印象に残った。実施した甲斐があった」と語っていました。

令和3年産麦稈ロール



食用・加工用馬鈴しょ収穫



倉移の小麦積込み作業



第6回 理事会



8月26日、役員室において理事会を開催し、議案4件について審議され、原案通り承認されました。

○議案

- ・ 出資金の減口について
- ・ リース取引による固定資産賃借契約について
- ・ 農産課 豆類外観検査装置
- ・ 共同計算の最終精算について
- ・ 令和2年産 牧草
- ・ 8月農事組合懇談会要旨について

○報告事項

〈総務部〉

- ・ 組合員の脱退について

〈信用部〉

- ・ 信用業務に係る2020年度（下半期分）相談・苦情等対応状況について

- ・ 大口信用供与等先の経営状況等の報告について

- ・ 理事に対する資金の貸付に係る報告について

〈営農販売部〉

- ・ 令和3年産小麦受入数量について
- ・ 馬鈴しょ登熟調査の結果について
- ・ 農産動向について
- ・ 生乳生産動向について

〈購買部〉

- ・ 固定資産の取得について
- ・ 燃料車両課 エイミングシステム（工具器具備品）

〈その他〉

- ・ 令和3年度（第1四半期）定期監査に係る監事監査報告への回答について
- ・ 内部監査報告について（7月）

○協議案

- ・ 原料てん菜受渡し並びに測定に係る立会人の推せんについて

JAグループ通信

JA北海道中央会



北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道の食農教育・社会貢献活動シンボルマークが決定!!

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、SDGsを基本方針とし食農教育・社会貢献活動をさらに発展させていくことを目的として、今年3月に新たに相互協力協定を締結しました。今年4月からは、新たな連携活動の象徴となるシンボルマークの公募を行い、約3カ月間で、道内外から81作品もの応募をいただきました。

その中で最優秀賞に輝いたこちらのシンボルマークは、長崎県在住の30代女性がデザインしたもので、今後、「コンサ・土・農園（コンサドファーム）」や「みんなのよい食JA親善大使」など、様々な活動で使用される予定です。

直近の連携活動としては、「コンサ・土・農園」で収穫した野菜のチャリティー販売を計画しています。トウモロコシは8月下旬・ジャガイモは9月下旬の北海道コンサドーレ札幌のホームゲーム時に、札幌ドームで販売予定です。

【連携活動については、本会SNSでも情報を発信しています!】 Twitter:@JA_HOKKAIDO_PR/Instagram:@ja_dosanko/Facebook:@jahokkaido



JA北海道信連



JAバンクで年金をお受取りされている方を対象に、窓口で「招福ようかん」をプレゼントする「年金サクスプレゼント」を開催しています。今年はいくつかのJAで7月1日から、また、一部JAでは8月1日以降からお渡ししています。さらに、北海道警察とも連携して、招福ようかんパッケージに「特殊詐欺被害にあわれないよう注意喚起の標語」も印刷し配布しています。

JAバンク北海道は、地域住民の暮らしや財産を守る地域貢献活動に引き続き取り組んで参ります。



JA共済連北海道



JA共済では、『自動車共済お見積りキャンペーン』を実施しております。インターネットに開設したキャンペーンWebサイトへご応募いただいた方の中から、抽選で総計13,000名様に家電などの素敵な賞品が当たります。キャンペーンは令和4年3月31日(木)までです。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお願いしております!



JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp/>

ホクレン



北海道神宮例祭に合わせ大鏡餅を奉納

北海道もち米団地農協連絡協議会（事務局：ホクレン）は6月11日、北海道神宮例祭に合わせて、日本一の生産量※を誇るもち米産地として、疫病退散（新型コロナウイルスの早期収束）と、もち食文化の振興も含めた北海道の農林水産業・経済の持続的な発展を祈願して、北海道産「はくちょうもち」を使用した総重量120kg級の特大鏡餅を北海道神宮へ奉納しました。



※令和2年産米農産物検査実績（2021年3月31日時点）

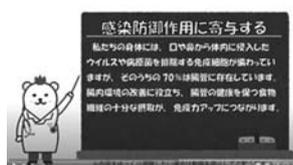
JA北海道厚生連



帯広厚生病院のYouTubeで「管理栄養士のお昼ご飯 職場飯編」の動画を公開しております。

管理栄養士が教える栄養バランスの良いお弁当の作り方、手抜きの方法など、普段お弁当作りをされている方必見の内容です!

是非ご覧ください。



↑動画内のワンシーン



↑このサムネイルが目印です!

紹介動画へのQRコードはこちら→



大地がひとを強くする。

AGRIACTION!

HOKKAIDO



JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

信用窓口営業時間の変更のお知らせ

日頃よりJAバンクをご利用いただき、誠にありがとうございます。
さて、令和3年11月1日より本所・上浦幌支所の窓口営業時間を変更いたします。
ご理解とご協力の程を宜しくお願いいたします。

期 間		夏 期	冬 期
		4月～10月	11月～3月
平日	窓口	9:00 ～ 15:00	
	ATM	8:45 ～ 17:30	9:00 ～ 17:00

※土曜・日曜・祝日につきましては窓口・ATMともにお休みさせていただきます。

JAバンク提携ATMのご利用手数料の改定について

日頃よりJAバンクをご利用いただき誠にありがとうございます。さて、令和3年10月1日より提携ATM各社（ゆうちょ銀行、セブン銀行、ローソン銀行、イーネット）のATM利用に係る手数料を改定しますので、下記の通りお知らせいたします。
なお、今回の改定に伴う当JAのATMや、提携ATMのご利用手数料に変更はございません。

1. 改定日 令和3年10月1日（金）

2. 改定内容

提携先	ご利用日	ご利用時間	ご利用手数料（税込）	
			改定前	改定後
ゆうちょ銀行 セブン銀行 ローソン銀行 イーネット	平日	8:45～18:00	0円	110円
		その他の時間帯	110円	220円
	土曜日	9:00～14:00	(※) 0円	110円
		その他の時間帯	110円	220円
	日曜・祝日	終 日	110円	220円

(※) ゆうちょ銀行は110円



ヨトウムシの防除について

1. ヨトウムシによる被害について

(1)加害作物 → てん菜、大豆、小豆等

(2)被害

- ・6～7月、8～9月の2回発生し、幼虫が葉を食害する。
- ・第2世代幼虫は8月下旬から食害し、加害の最盛期は9月下旬頃である。

(3)防除法

- ・昆虫成長制御(IGR)剤は長期残効が認められるので、被害確認前に予防的に散布を行う。
- ・ヨトウムシに効果を示す薬剤(裏面参照)は(合成)ピレスロイド系、有機リン系などがあり、発生状況に応じて追加防除を行う。

[IGR系 (Insect Growth Regulator) : 昆虫成長制御剤]

昆虫の成長や休眠、産卵等の昆虫特有の機能を阻害する(次世代の密度を抑制する)。効果の発現は遅効的だが、残効は長い。浸透移行性はない。

[(合成) ピレスロイド系]

殺虫効果は昆虫を転倒・落下させる速攻性(ノックダウン)と致死性の両方により、速効性。残効は中程度で、浸透移行性はない。

[有機リン系]

殺虫効果は昆虫に興奮を与え続け、痙攣や麻痺を引き起こし、致死に至らせる。効果の発現は比較的速いが、残効は短いものが多い。多くが浸透移行性を有している。

2. 8～9月のヨトウムシの防除例

8月			9月		
上	中	下	上	中	下
 ヨトウムシ2化期					
					

 :カスケード乳剤(3000倍)

 :ゲットアウトWDG(3000倍) or ベジホン乳剤(1000倍)

3. てん菜における指導参考取得薬剤

※令和3年度 くみあい農作物病虫害・雑草防除ガイド参照

薬剤名	適用害虫(◎:登録あり)、使用濃度(倍)									コスト比較(指数) 【倍率】
	ヨトウガ(ヨトウムシ)	テンサイトビハムシ	テンサイモグリハナバエ	アシクロハモグリバエ	カメノコハムシ	※登録はアブラムシ類 モモアカアブラムシ	ハダニ類	ナミハダニ	シロオビノメイガ	
ゲットアウトWDG	2000~3000 ◎	2000~3000 ◎			2000~3000 ◎					100 (3000倍)
トクチオン乳剤	1000~1500 ◎	1000 ◎	1000 ◎		1000~1500 ◎	1000~1500 ◎	1000 ◎			174 (1500倍)
カスケード乳剤	2000~4000 ◎		4000 ◎	4000 ◎	4000 ◎			4000 ◎	4000 ◎	183 (3000倍)
バイオフME液剤	1000~2000 ◎				2000 ◎					99 (2000倍)
ベジホン乳剤	1000~2000 ◎				1000 ◎					261 (1000倍)

薬剤名	分類	毒性	RACコード	使用基準		特性			その他適用作物 (※畑作物)
				適正使用時期 (収穫前)	使用回数(以内)	浸透移行性	効果の発現	残効性	
ゲットアウトWDG	(合成)ピレスロイド	劇	3A	14日	4	×	速	中	小麦、豆類、馬鈴薯
トクチオン乳剤	有機リン		1B	30日	2	△	中	中	大豆・小豆、玉ねぎ
カスケード乳剤	ベンゾイル尿素(IGR)		15	7日	4	×	遅	長	小豆
バイオフME液剤	(合成)ピレスロイド	劇	3A	14日	4	×	速	中	小麦、豆類、馬鈴薯
ベジホン乳剤	有機リン (合成)ピレスロイド	劇	1B 3A	21日	4	○ ×	速	中	馬鈴薯

- ・浸透移行性→○：浸透移行性が認められる、△：浸透移行性が認められるが強くない、×：認められない
- ・効果の発現→速：1~3時間で効果が現れるもの、中：1~2日かかるもの、遅：3~5日以上かかるもの
- ・残効性→短：7日以内、中：7~14日程度、長：14日以上

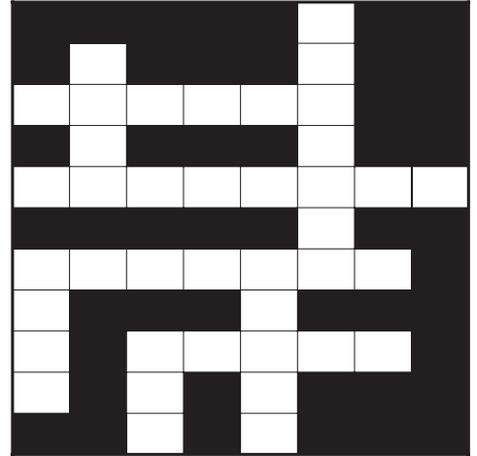
📌 RACコードとは？

農薬の作用機構(効く仕組み)ごとに分類したものです。同じRACコードの農薬を繰り返し使用することで薬剤抵抗性が発達しやすいので、異なる分類の農薬を使用したローテーション防除を意識しましょう！

.....

ご不明な点がございましたら、JAうらほろ生産資材課までお問い合わせ下さい。

新パズル(9月)

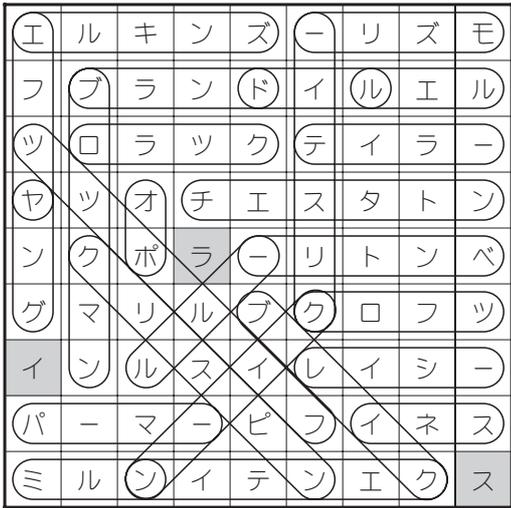


JANUARY (1月)
 MARCH (3月)
 APRIL (4月)
 MAY (5月)
 JUNE (6月)
 JULY (7月)
 AUGUST (8月)
 SEPTEMBER (9月)
 OCTOBER (10月)
 DECEMBER (12月)

□解き方 JANUARY (1月) から DECEMBER (12月) までを縦または横に当てはめてください。最後に1つだけ残る月があります。それをお答えください。

□締め切り 9月24日
 (金) (当日消印有効)
 □賞品 正解者の当選者の発表は商品券の中から抽選で5名の方にエコーコープ商品券を差し上げます。券の発送をもつてかえさせていただきます。

□応募要領 同封のハガキに解答と住所・氏名(組合員の場合は世帯主名もご記入ください)を書き、投函ください。また、本・支所の貯金窓口には投函箱を用意してありますのでご利用ください。



8月号のパズルへのご応募ありがとうございました。13名中11名が正解でした。抽選の結果、5名の方に賞品をお送りいたします。



今月の抽選者は信用部共済課の安田知行さんです。

8月号の答えは ANSWER

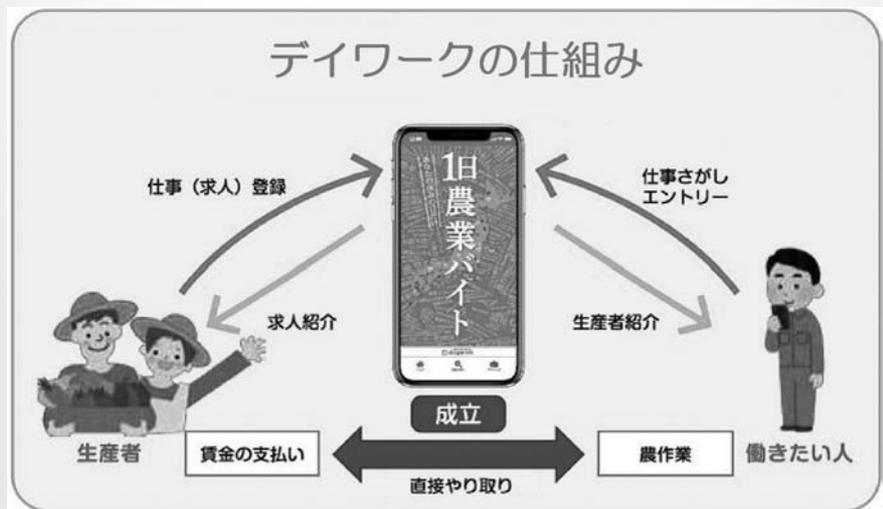
ライスでした

1日農業バイト「daywork」アプリをご検討してみませんか？

「daywork」とは

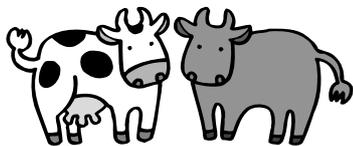
農繁期の労働力確保対策として注目されています1日農業バイト「daywork」デイワーク。主に耕種部門生産者と農家で働きたい求職者を1日単位で結びつけるアプリです。人手を必要とする生産者が自らアプリで求人募集を行い求職者の応募に対しアプリ上で採用するシステムとなります。

※お問い合わせ利用の申込みは総務部企画振興課までお願いいたします (TEL: 578-7068)



ちくさん

情報



詳しくは
宮農販売部
畜産課まで
お問い合わせ
下さい
☎576-4115

◎ホクレン十勝家畜市場

・育成牛市場（8月2日）（単位：円）
頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
育成牛 0 - - - 408,184

・乳牛市場（8月26日）（単位：円）
頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
初産牛(ET除) 13 823,900 490,600 669,984 655,396
初妊牛(ET) 1 1,202,300 1,202,300 1,202,300 1,012,788
経産牛 1 359,700 359,700 359,700 353,088

次回市場 育成牛 9月2日（農協順：4）
乳牛 9月8日（農協順：16）
乳牛 9月22日（農協順：6）
10月市場 育成牛 10月4日（農協順：16）
乳牛 10月6日（農協順：22）
乳牛 10月21日（農協順：12）

・肉牛市場（8月18日-19日）（単位：円）

頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
和牛素牛(去勢) 55 940,500 473,000 719,480 791,393
和牛素牛(雌) 33 734,800 385,000 629,667 689,570
繁殖雌牛 1 491,700 491,700 491,700 857,542
廃用牛 6 558,800 152,900 356,400 361,596
交雑牛(去勢) 7 433,400 371,800 399,143 392,277
交雑牛(雌) 53 409,200 217,800 342,494 337,446

次回市場 9月14・17日
（農協順 黒毛：11・交雑牛：5）
10月市場 10月12・13日
（農協順 黒毛：1・交雑牛：10）

◎ホクレン十勝枝肉市場（8月市場平均）

（単位：kg/円）
和牛 A-5 A-4 A-3 A-2 平均単価
2,262 2,066 1,788 1,481 2,106
交雑牛 AB-5 AB-4 AB-3 AB-2 平均単価
- - - 750 750

次回市場 9月11日
10月市場 10月2日 10月23日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場
9月開催日
3日・7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日
10月開催日
1日・5日・8日・12日・15日・19日・22日・26日・29日

◎畜産公社出荷日 9月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

へ適正な離乳タイミングは？

ホルスタインの子牛は、生後30日を過ぎた頃から、固形飼料を食べる姿が確認され始めます。40日を過ぎれば猛烈な勢いで「そろそろ離乳してもいいかな？」と考えてしまいますが、実は、消化吸収の仕組みがルーメンへ移行するには少し時間がかかります。明治飼料株式の研究牧場では、子牛にいつルーメンから十分な栄養が行き渡るかを観察したところ、60日前後という結果が出ました。観察の結果を踏まえ、離乳をするなら「60日過ぎた頃」が良いと思われま

無事に哺乳を終えるため、ルーメンで栄養吸収できる体に切り替わる時期をよく見計らいましょう。子牛をしっかりと「牛」にして、次の段階へ送り出しましょう。

離乳前のオススメ給与メニューは、「離乳前2週間、ミルク半量」。ミルクを減らすと、お腹が空くため、固形飼料の採食量が増えます。ルーメンへの刺激を増やして、発達を加速させるイメージです。ミルクを半分残しているのは、まだ固形飼料から栄養を吸収できない部分を補うため。

◎浦幌町の乳牛頭数（搾乳農家）7月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
5,121頭	711頭	5,832頭	2,690頭	8,522頭

◎生乳生産量（7月出荷分）

実績乳量	前年実績対比	4月~7月実績乳量	4月~7月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
4,720 t	127.1%	18,498 t	130.0%	29.7kg

◎生乳成分と乳代単価（7月）

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
平均						
浦幌町	3.76	8.79	93.33	6.33	1.99	101.65
十勝	3.79	8.75	93.52	6.33	1.99	101.83
全道	3.85	8.73	93.76	6.33	1.99	102.07

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

◎衛生的乳質検査結果（7月）

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3	1	
浦幌町	123 (95.3)	6 (4.7)	0 (0.0)	93 (80.1)	43
十勝	3,136 (97.6)	72 (2.2)	5 (0.2)	2,715 (89.7)	1,072
全道	14,347 (96.2)	539 (3.6)	18 (0.2)	11,691 (85.1)	4,971

上段は3旬計の件数・下段()は%

職 員 紹 介



総務部 企画振興課 教育情報係

長瀬 文一郎

担当業務

主に広報誌編集業務を行っております。

休日の過ごし方

テレビゲームをしていることが多く、APEX LEGENDS、No Man, s Sky等をプレイしています。
また最近は道具一式を購入したのでキャンプをしたいと考えています。

ひとこと

異動して5か月が経ちまだ慣れないことも多く、諸先輩方から教えていただきながら仕事を覚える毎日ですが、今後も頑張って皆様により良い広報誌をお届けしたいと思っています。
これからも組合員皆様のもとへ取材で訪問させていただくことがありますので、その際はご協力をよろしくお願いいたします。



6月15日 留真地区において
捕獲された推定3歳のヒグマ（オス）

今年もヒグマの出没が特に多く、3才〜5才の若い個体が多数目撃されており、浦幌町内では8月31日時点で16頭捕獲されております。
今後ヒグマの出没が予想されますので、農作業等で野山に入る際は、鳴りものの携行や単独行動を避けるなど、様々なケースを想定し、細心の注意をお願いいたします。

ヒグマの出没増!!

総務部企画振興課に直通電話が加わりましたのでお知らせいたします。

TEL : 015-578-7068 / FAX : 015-576-4626

カレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
9 / 26	うらほろ収穫祭2021
27	第7回理事会
29	農業委員会総会
10 / 7	信用事業 防犯研修
8	信用事業 防犯訓練

編集後記

猛暑が続いていた日々から、最近ほめつきり朝晩涼しくなってきました。
今月号に掲載しました「令和3年度職員現場視察研修会」では、経験の浅い職員を対象に農協職員としてのスキルアップを目的とし、白花豆や玉ねぎの圃場視察、牧場視察、また浦幌町の地理的な要素も視察に含め、北は川上、南は豊北までの町境も訪れました。広報担当者としても発見の多い学習の場となりました。
収穫時期の繁忙期を迎え、段々と日の入りが早まってまいります。作業事故等には細心の注意を払いますようお願いいたします。